

地域支援可能シーズのタイトル：

歴史的建造物の調査および研究



(ふりがな) 氏名	なかがわ あきこ 中川 明子	E-mail	nakagawa@tokuyama.ac.jp
		電話番号	0834-29-6339
		FAX 番号	0834-29-6339
職名	准教授	学位・資格	博士（工博）
所属学会・協会	日本建築学会、日本土木学会、日本 ICOMOS、こども環境学会		

地域支援可能シーズの名称および概要

1) 歴史的建造物の調査および研究

歴史的建造物について、文化財指定・登録等に向けての基礎的調査（実測図作成、類例調査、文献調査）・調書作成を行います。必要に応じて復元模型の制作も行います。

2) 地域活動支援

デザイン研究部の活動を通じて、地域活動支援を行っています。

適用実績

1. 山口県近代和風建築総合調査 調査員（2009-2011）

山崎八幡宮、遠石八幡宮、辰尾神社、旧福智家住宅（金光教櫛ヶ浜教会）、下松護国神社、西村家住宅、旧福元家住宅（日本ハワイ移民資料館）、佃家住宅、東和農村交流伝承館（旧服部屋敷）、長尾八幡宮、金光教久賀分教会の物件についての調査を実施し、平面図作成、記録写真撮影、各論作成 を担当しました。



2. 遠石八幡宮国登録有形文化財（建造物）調書作成（2011）

山口県近代和風建築総合調査の結果を受け、遠石八幡宮が国登録有形文化財への登録に際し、新たに神門、手水舎の調査を実施し、調書を作成しました。



3. 鹿野岩崎家復原軸模型制作（2012）

江戸時代から鹿野市に残る岩崎家住宅の再実測を行い、実測図を基に軸組模型を制作しました。（コアプラザ鹿野にて展示中）



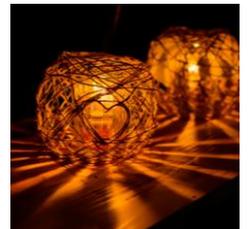
4. 岩国市周東町鮎原劔神社境内穹崇橋に関する調査研究（2014）

市指定文化財候補であった岩国市周東町内、鮎原劔神社境内の穹崇橋の調査研究を実施しました。



5. デザイン研究部における地域貢献活動（制作・メンテナンス・イベント）

デザイン研究部の活動を通じて、とおの山山頂展望台・東屋制作・定期メンテナンス（2012～）、下松スポーツ公園展望台制作（2017）、大道理ピザ小屋・ピザ窯制作（2018～2019）、周南ランプフェス（2018～）を行っています。



提供可能な設備・機器・解析ソフト・教材・ビデオ・PPT 等の名称・型番（メーカー）及び概要

トータルステーション：SOKKIA CX-105F	デジタルカメラ：Canon EOS Kiss X50
中判カメラ：PENTAX67II	編集ソフト：Microsoft Office Professional Plus 2019
編集ソフト：Adobe Creative Suite 5.5	使用 CAD：AutoCAD2019、JWcad8